

平成25年度 第3回高畠町人・農地プラン検討会

第3回高畠町人・農地プラン検討会(平成25年11月5日)において審査、検討され13件のプランが決定しました。

【決定された人・農地プランの概要】 決定日／平成25年11月6日

地区名	集落名	中心となる 経営体数 ※1	連携する 農業者 ※2	その他の 農業者 ※3	合 計	今後の地域農業のあり方 ※4
高畠	北目	2	6	7	15	・ 伝統行事、栽培技術研修など仲間との繋がりを大切にしている。 ・ 用排水路の管理を中心に草刈りなどをを行い環境整備に努めている。 ・ 区画整理や用水路整備が必要があり、中間管理機構などの事業を活用し整備していきたい。
高畠	塩森	2	1	7	10	・ 「りんごの里」としての高品質生産と複合経営を継続させたい。経営継承や有害鳥獣対策に取り組んでいきたい。 ・ 耕作放棄地を生まないように圃場整備による耕作条件を整えたい。 ・ 従来同様に近隣の集落と連携し、プランについても連携を図っていきたい。
高畠	飯森	3	4	14	21	・ 地域住民と連携を図り、中心経営体の確保・育成が必要である。 ・ 水利管理や環境整備は、入作者と共同で取り組んでいる。 ・ 集落の繋がりを深めるための伝統行事や地場産そばを継承していく。
高畠	高安	10	2	15	27	・ 生産組合員が中心となり草刈り及び防除等の管理作業を継続する。 ・ 今後経営転換やリタイヤする農業者の農地について、近隣集落と連携し、規模拡大を目指す中心経営体へ集積を進めていく。 ・ 農産物(ぶどう)を全国にPRしている。今後も、各種イベントに積極的に参加し地域とのつながりを大事にしていく。
屋代	山越	4	2	3	9	・ 「水稻＋園芸」の営農形態を維持していく。 ・ 個人及び法人経営連携が図られており、法人や若手後継者に農地集積を進め、耕作放棄地を生み出さない。 ・ 多様な経営展開が期待され、近隣集落の人・農地プランとの統合などを進め、メリットが最大限活かされるように取り組みを進めていく。
屋代	屋代山崎	2	0	3	5	・ 水稻主体の営農形態を維持していく。特別栽培米生産による高付加価値化など有利販売の取り組みを推進していく。 ・ リタイヤする農業者が生じた場合には、集落内外の中心経営体と連携して遊休農地を生み出さない。 ・ 集落内の結びつきは深く、非農家も含めて水利管理等の活動を維持していく。
亀岡	亀岡二	6	0	5	11	・ 「水稻」＋「果樹(ブドウ)」の営農形態を継続していく。有利販売に取り組んでいることが特徴である。 ・ 中心経営体は積極的な経営展開を計画しており期待がもてる。 ・ 経営転換する農業者が生じた場合には、集落内を基本として近隣集落の中心経営体とも連携して農地集積を検討していく。 ・ 順調に世代交代が進んでいる。
亀岡	入生田南	3	0	6	9	・ 耕作放棄地が発生しないよう保全管理活動を継続し、受け継いだ自然や農地を守っていく。 ・ 特別栽培、有機栽培などに取組み、付加価値を高め有利販売に繋げていく。 ・ 集落内の耕畜の連携により、地域資源を活かした循環型農業を推進していきたい。
和田	下和田北	5	2	9	16	・ 中心経営体は高付加価値に取り組んでおり、引き続き継続し有利販売に繋げていく。 ・ 農地集積による低コスト化に取り組むとともに、人手不足を解消するためにも今後はリタイヤする農業者も参加する仕組みを構築したい。 ・ 近隣集落との連携を図り臨機応変にプランの見直しを図っていく。
和田	下和田12	7	3	8	18	・ 多様な作目と水稻の組合せによる複合経営を維持していく。 ・ 多様な経営展開を図る経営体や後継者が存在する経営体が複数あることから、今後の地域農業の発展に期待がもてる。 ・ 他の集落も含めて水系ごとの管理を続けていく。 ・ 遊休農地を増やさないよう、近隣集落とも連携して農地としての活用を図っていく。
糠野目	共栄	1	0	3	4	・ 水稻を中心に、複合経営に取組んでいる。不作付地増加につながらないよう取り組む。 ・ 近隣集落と連携し、規模拡大を目指す中心経営体に農地集積を進めていくよう調整する。 ・ 農地中間管理機構の活用も視野に入れ、耕作条件を整えて担い手へ集積していきたい。
糠野目	西町	1	0	5	6	・ 稲作と畜産との複合経営を維持していく。 ・ 基盤整備未整備もあり、耕作放棄地の防止や農地集積を進めるためにも農地中間管理機構の活用などによる基盤整備を強く望む。 ・ 担い手の確保・育成が重要な課題となっている。
糠野目	石岡	4	1	6	11	・ 水稻主体の経営形態を維持していく。 ・ 規模拡大を標榜する中心経営体がいるため、リタイヤする農業者の農地については多集落と連携し農地集積を進めていく。 ・ 大区画整理による耕作条件整備は不可欠であり、農地中間管理機構の具体化を注視しつつ活用を模索していく。

- ※1 将来とも集落や地域で中心となり農業を行う担い手
 ※2 経営転換、リタイヤする農業者
 ※3 兼業や自給的農業の経営体
 ※4 一部省略して掲載しております

▶ 問合せ先／
 産業経済課産業政策係 ☎(52)1827
 ☆ホームページでもご覧いただけます。

「食の感性」にあふれた自慢の商品をご出品ください

たかはたブランド 認証商品募集

現在、左記の要件を満たす26の商品を「たかはたブランド」に認証しております。ぜひ、自慢の商品を応募してください。

◆募集要件

- ① 約束が守られること。
- ② 町内で製造される『加工食品』であること。
- ③ 「おいしさ」「こだわり」「デザイン性」「市場性」からみて消費者に対して感動や共感をあたえる食の要素があること。
- ④ 法令を順守していること。
- ⑤ 環境に配慮した製造・生産を行い、商品や食品容器の素材も環境に配慮していること。
- ⑥ 生産者情報を公開できる仕組みがあること。
- ⑦ 苦情等について、誠意ある迅速な対応ができること。

◆応募について

たかはたブランド認証要綱を確認のうえ、申請書に必要事項を記入してください。
 審査会は平成26年2月中旬に開催予定です。
 ※たかはたブランド認証要綱および申請書の入手方法は町ホームページからダウンロードいただくか、たかはたブランド事務局にお問合せください。

▼問合せ先／たかはたブランド事務局 町産業経済課観光交流係
 ☎(52)4482

高畠駅内太陽館売店においてギフト申込受付中！

たかはたブランド認証商品 「好きなもの詰合せ」ギフト

お歳暮やご年始に「たかはたブランド認証商品」の詰め合わせギフトはいかがですか。

▼問合せ先／高畠町観光協会 ☎(57)4177

冬季観光誘客キャンペーン

山形おきたま

冬のあった回廊

置賜3市5町が連携して12月から3か月間、置賜ならではの冬のグルメ・温泉・お祭り・イベントなどをPR。冬季の観光誘客の拡大を目指します。

おきたま酒蔵・ワイナリーめぐりスタンプラリー

スタンプラリーに参加する置賜管内の酒蔵およびワイナリーを2か所以上見学し、それぞれ500円以上の商品をお買い上げいただきスタンプを押印のうえご応募いただくと、抽選で地元(の日本酒・ワイン・食事券などをプレゼント！)
 ▼期間／1月4日(土)～2月28日(金)

高畠ワイナリー 冬の啓翁桜回廊

高畠ワイナリーの館内を通路いっぱいには彩られる啓翁桜回廊。ひと足早い春の訪れをお楽しみください。
 ▼期間／1月中旬～2月中旬予定

まほろば冬咲きぼたんまつり

高畠駅前をメイン会場に、13回目の「冬のお花見」を開催します。真っ白い雪の中に、こもど飾られた大輪のぼたんをご鑑賞ください。
 ▼期間／2月8日(土)～11日(火)



寒い冬こそ ゆつたりのんびり おきたまで・・・。

ひっぱりうどんであつたか！ 温泉であつたか！

提供店は「冬のあった回廊」の黄色いのぼりが目印。
 ひっぱりうどんをお召し上がりの方に、温泉のある駅太陽館の「入浴100円割引券」をプレゼント！
 ▼期間／2月28日(金)まで
 ▼提供店／高砂屋珈琲店・よねおりかんこうセンター・たかはた家

▼問合せ先／
 高畠町観光協会 ☎(57)3844
 山形おきたま観光協議会事務局(置賜総合支庁観光振興室内) ☎(26)6046

文芸

俳句

荒井 俊二 選

かも鹿の突如あわはる草紅葉
上和田 鏡たか子
立冬や雲の流れの早きこと
馬頭 渡部美代子
葉摘みせしりんご朝日に輝いて
石岡 川井みよ
打ち上げて花火の下の最上川
糠野目 中野 博
戻れない故郷恋しき花
福沢 山村和子
口に袖あてて行く人冬近し
深沼 寒河江孝一
飛行雲三筋崩れて天高し
旭町 川村祐一
台風は一気に山を彩りて
上和田 大浦秀一
初冬の水面に鯉の一つ跳ね
大町三 大塚喜久能
ふと目覚め我れ一人見る十三夜
相森 山口泰子
一本の稲架もない田を見るかす
飯森 皆川京子
秋涼しコーヒーの香の際立ちて
福沢 山中よし
どんぐりに小さき悩み語りけり
一本柳 中手保子

短歌

中川 寛二 選

吾亦紅楚々と脇役つとめけり
一本柳 佐藤幸子
犬ほえて来客知らず秋日和
相森 後藤ちよる
秋の暮ひとりになれば涙出て
深沼 佐藤 順
夕立や傘をすぼめて雨宿り
上和田 佐藤律子
月見草群生照らす月あかり
二井宿 御田俊坊
人恋ふて肩を離れぬ赤とんぼ
下和田 菊地みゑ子
軒先からまる冬の蜘蛛の糸
下和田 高橋一子
晩秋や炉につづい手の亡父が居て
竹森 阿部とよ
白鳥の声聞きながら露天風呂
上和田 佐藤正一
草むらに温もりだきて秋の蝶
竹森 齋藤玲子
秋深く日増しに濃くなる柿のいろ
一本柳 枯 柳 山
実りある世代をつなぐ秋の色
亀岡 大槻京子
盆間近へ先祖迎えに夫逝きぬ
福沢 佐藤津多
雨降らず高島松茸どこかしこ
相森 太田邦夫
夏が過ぎ浜辺の二人幸実る
夏茂 小浅 昭
冬近し夫婦雀の思案顔
弥生町 皆川ゆたか
気にしないしむしわたる年だもの
糠野目 有路シズヨ
鴨の陣湖心へ向ひはじめけり
選者詠 荒井俊二

年月を重ねてわかる親心
我もいつの間歳近づきぬ
筋 佐藤ナヲ子
被災地は一瞬にして時止まり
復興願ひ我みやげ買ふ
弥生町 太田京子
添い遂げし六十余年の夫は現
黒梓の中微笑みかける
福沢 佐藤津多
精米機の広き口より吐き出する
新米艶つや香りて温し
糠野目 中野 博
母の乗る車椅子押し沈みゆく
太陽の方へゆつくり歩む
馬頭 渡部美代子
朝まだき何処に熊が襲いしか
しじまを破る銃音怖し
上和田 大浦秀一
羽ひろげ外壁にビタリと整列し
日だまりを背にトンボ群れをり
亀岡 齋藤ユリ子
夏草の枯るる最中に秋の風
つるべおとしに陽は沈み行く
福沢 山中よし
秋晴れの下で楽しむ収穫の
祭りたけなわ笑顔かみしむ
石岡 川井みよ
鈴沼ゆ登り来たりし文殊山
細密画のごと我が里の見ゆ
三条目 和田彰造

秋晴れや老父と二人で散歩する
思い出話尽きることなく
深沼 佐藤 順
菩提寺の睡蓮の咲く清水池
青鷺ついで飼育の金魚を
日向 寒河江孝一
夜ふけまで我が三姉妹は久々に
亡き父母語り涙と笑ひ
根岸 金子協子
苔のむす石段上りし早朝の
お墓の前に鈴羊おわす
高島 後藤瑩子
みちのくに一番長き山脈ありて
大地潤し人あたたかき
入生田 栗田憲夫
参院選各陣営の選挙カー
驚じようの声ををりすぐ
石岡 安部 富
名月の月夜を仰ぐ異国より
故郷想う南の小島
夏茂 小浅 昭
畑に雨浴しと思えど逸れて行く
テレビに映る大雨の地や
二井宿 勿忘 草
朝晩の暖房開始の我身には
的を得し如冬真しぐら
一本柳 丸山俊子

空高く鶴ヶ城内さんさくす
飯森山に剣舞見守むる
馬頭 我妻卯吉
夫は逝きコスモス咲けど晴れやらぬ
うつろ日に射す曾孫の明り
福沢 佐藤津多
巡り逢うこの世に生れし喜びを
幸せ祈らん今宵の祝宴
福沢 山村和子
三陸の道を走りて復興の
声聞けども形見もせじ
相森 太田邦夫
スポーツで体鍛えていしなれど
農労働は厳しきものよ
柏木目 中村康子
いつの間に孫詠む歌に感動し
もがきながらの成長を見る
亀岡 大槻京子
草笛を吹き幼き日歩きたる
あの土手の上思ひ出なつかし
糠野目 有路シズヨ
生き長る命の糧は短歌詠みと
吹きながら日夜励みぬ
選者吟 中川寛二

【作品の次回〆切り日】
▶俳句・短歌／平成26年1月31日(金)まで
▶詩・川柳／平成26年1月6日(月)まで
(詩・川柳の〆切り日を訂正いたします)

▼作品の送り先は：〒992-0392 大字高島436
町企画財政課「文芸欄」まで
川柳 俳句 短歌部門は部門を明記のうえハガキ一枚に。
詩部門については便箋等に記入し、封書にてお送りください。
住所・氏名・電話番号を忘れずにお書きください。
なお、川柳は1人2句ずつとします。

子育て通信

みんなでもクリスマスを楽しもう



今年も残り1か月、町にはクリスマスソングが流れ、かわいいサンタさんのディスプレイも並んでいます。大人も子どもも、なんだかワクワクドキドキする12月。支援センターでもクリスマス作りや、クリスマス会と楽しいイベントを準備してお待ちしています。

クリスマスリース作りは、お子さんと少しの時間離れて、自分だけの時間を過ごしてみませんか？毎日、家事に育児に頑張っている自分への、プレゼントにしましょう。

クリスマス会は、お子さんと一緒にあったかい飲み物とお菓子を食べながら、歌や踊りなどみなさんの得意なことを披露ください。みんなで盛り上がりましょう。今年もサンタさん、来てくれるかな？お楽しみに…。ぜひ、みなさんご参加ください。お待ちしております。

〇12月の育児講座
クリスマスリース作り
手作りリースでクリスマスを手レンジしよう！
▼期日／12月17日(火)
▼時間／9時40分～11時20分
▼講師／花のかめや 高橋 いづみ 氏
※事前申込が必要です。
託児もありますのでお問合せください。

〇12月のみんなの広場
〓おたのしみクリスマス会
みんなで楽しいクリスマス会にしましょう！
▼期日／12月18日(水)
▼時間／10時～11時30分

〇ボランティアを募集します
支援センターのクリスマス会で楽しい出し物を披露していただける方はいませんか？
手品・ハンドベル・合奏・読み聞かせ・人形劇などなど
。お子さんと一緒に、ご家族で、お友だちと一緒に、サークルなど、パーティーを盛り上げていただける方を大募集しています。

▼問合せ先／子育て支援センター
(町総合交流プラザ内)
☎0350

すずきのあ ちゃん
鈴木 愛花 ちゃん
平成24年12月8日生(下和田北)
こはん大好き!!お兄ちゃんより食べちゃうぞ♥

かねこ さき ちゃん
金子 沙葵 ちゃん
平成24年12月14日生(一本柳)
私、美人でしょ？

たかなし こうた くん
高梨 混太 くん
平成24年12月14日生(荒町一)
よく笑い、よく食べます☆

かち ゆうき ちゃん
加地 優姫 ちゃん
平成24年12月16日生(北目)
我が家のお姫さま♥

せいの あおい くん
青野 蒼生 くん
平成24年12月18日生(馬頭西)
お姉ちゃん達、大好き♡

満1歳になる
お子さんを募集します

平成26年1月号に掲載するのは、平成25年1月中に生まれた町内在住のお子さんです。

♪申込締切／12月10日(火)
♪申込先／町企画財政課
広聴広報係
☎524476

♪申込書がごございますので、写真を持参のうえ町企画財政課までお越しください。現像済み写真・データ共に可能です。

未来っ子登場

おめでとうございます



高齢者叙勲 瑞宝双光章 横尾博業さん（下町）

30年の長きにわたり校長をはじめ教員として義務教育の振興発展に尽力され、子どもたちの健全育成と教育環境の整備などに積極的に取り組んだ功績が認められたものです。



秋の叙勲 瑞宝単光章 濱田幸助さん（東本町）

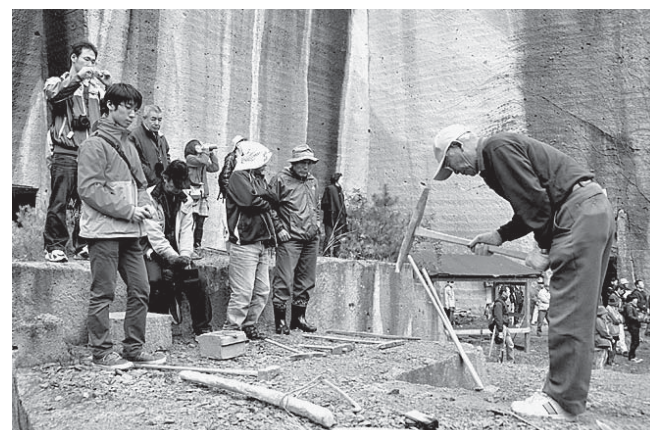
昭和40年より統計調査に従事され、以後48年の長きにわたり通算89回の各種統計調査に町統計調査員として尽力され、地方自治の振興発展に貢献した功績が認められたものです。



心はコロコロとかわります

11月10日(日)、J A山形おきたまハピネスを会場に人権啓発講演会が開催されました。

講師には京都から僧侶でアナウンサーの川村妙慶さんをお迎えし、「あなたはあなたのままで こころの荷物を下ろす知恵」と題して、心の問題や悩みについて身内の方や自分の辛い体験から講演され、約300人の参加者は、もう一度自分の心を見つめなおすきっかけとなっていました。



高畠石の歴史と暮らしを学ぶ

江戸時代から数百年に渡る高畠石採掘の歴史と切り出す職人の伝統の技を学ぶ「たかはた石工サミット」が10月27日(日)、瓜割石庭公園にて開催され東北芸術工科大学学生による調査研究発表などが行われました。

調査研究は芸術工科大学文化財保存修復研究センター・町教育委員会・高畠石の会の連携によるもので、2011年から今年まで2,962もの高畠石を調査した成果が発表されました。



10/26 春風亭小朝(落語)



10/26 宗次郎(オカリナ)



10/26 会場(体育館)



10/26 安久津八幡神社 田植舞



11/19 安久津八幡神社 太平楽



11/19 安久津八幡神社 振鈴式



11/19 五箇山のこぎりこ踊り(南砺市)



11/19 高寺八講(鶴岡市)



10/26 安久津八幡神社 倭舞

10/26 安久津八幡神社 延年の舞

高畠文化を発信！まほろばの里®芸能祭

まほろばの里®芸能祭最初の安久津八幡神社文化財スペシャルライブは、10月26日(土)、台風の影響により会場を町営体育館に変更し開催され、安久津八幡神社に伝わる「延年の舞」や「倭舞」、「田植舞」公演後、オカリナ奏者の宗次郎さんのコンサート、落語家春風亭小朝さんの落語が披露されました。

また、11月19日(火)にはフリーキャスターの小宮悦子さんを司会に「延年の舞競演」が文化ホールまほらで開催され、安久津八幡神社の「延年の舞」や鶴岡市の「高寺八講」、富山県南砺市の「五箇山のこぎりこ踊り」、三味線プレーヤー上妻宏光さんの津軽三味線独奏、歌舞伎俳優市川海老蔵さんによる延年の舞が披露されました。

満員となった各会場の参加者は、それぞれの伝統芸能、文化に触れ大変感動していました。



11/19 上妻宏光(三味線)



健脚を競う！競歩大会

10月27日(日)、第52回全日本50Km競歩高畠大会が開催されました。一般男子50Km競歩は、アジア競技大会の日本代表選手選考も兼ねた重要な大会となっています。

大会は、一般男子50Km競歩、一般男子20Km競歩、一般女子20Km競歩、一般女子10Km競歩、高校男子10Km競歩、高校女子5Km競歩、中学男子3Km競歩、中学女子3Km競歩の8種目に約230人の選手が参加して健脚を競いました。

国民年金は、20歳以上60歳未満のすべての方に加入することが義務付けられており、次のような場合には、届出が必要です。役場町民課にてお手続きください。

手続きを忘れると、将来年金が受けられなくなる場合がありますので、手続きを忘れないようにしましょう。

届出が必要なとき	手続きに必要なもの
20歳になったとき (厚生年金・共済組合に加入している方は手続不要です)	○国民年金被保険者資格取得届(ハガキ) ^{※1} ○印鑑 ○学生証または在学証明書 (学生納付特例申請をする場合)
会社員や公務員が退職したとき ^{※2}	○退職日のわかる書類 (健康保険等資格喪失連絡票、離職票など) ○印鑑 ○年金手帳
配偶者が退職したとき、配偶者の扶養でなくなったとき ^{※2}	○扶養からはずれた日がわかる書類 ○印鑑 ○年金手帳

※1 国民年金被保険者資格取得届(ハガキ)は20歳の誕生日の前月に日本年金機構から住所地へ郵送されます。
※2 国民健康保険への加入と同時に手続きすることができます。

国民年金の被保険者は3種類

【第1号被保険者】

農業や自営業者、無職、学生の方、会社などに勤めていても厚生年金に加入していない方。保険料は、国から送付された納付書により金融機関などで納めていただきます。

【第2号被保険者】

厚生年金に加入している会社員や、共済年金に加入している公務員。加入の手続きや保険料の納付は会社などで行いますので、自分で行う必要はありません。

【第3号被保険者】

第2号被保険者に扶養されている配偶者。保険料は、配偶者の加入する厚生年金などの制度全体が負担しますので個別に納める必要はありませんが、配偶者の勤務先に届出をしないと第3号被保険者として扱われません。

【保険料額】

第1号被保険者の保険料は定額制で月額15、040円です(平成25年度)。また、より高い年金を将来受けたい方は、月額400円の付加保険料を希望により追加して納めることができます。

【保険料の前納】

国民年金保険料を1年分や半年分をまとめて払ったり(前納)、指定口座からの引き落とし(口座振替)にすると、納め忘れることもなく、保険料の割

引もあるのでお得です。

▼問合せ先／米沢年金事務所 ☎(22)4220

【控除証明書が届きます】

11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料 控除証明書)」が郵送されてきますので、年末調整や確定申告の際に添付してください。

納めた国民年金保険料は全額、社会保険料控除の対象となります。保険料の未納がある方は、年内に保険料を納付するようにならなければなりません。

今月の医療証

《子育て支援医療証》

今月子育て支援医療証をお送りする方は、誕生日が12月2日から1月1日までの方です。
今月中旬にお送りしますので、ご確認ください。

《高齢受給者証》

今月高齢受給者証をお送りする方は、昭和18年12月2日～昭和19年1月1日生まれの方です。
今月下旬にお送りしますので、ご確認ください。国保以外の方は、現在加入している健康保険より交付されます。

高畠町国民健康保険の医療費等の状況について



医療技術の進歩により、病気の治療に高度な医療が提供されるようになりましたが、同時に医療費の負担増も伴っています。

このような中、高畠町国民健康保険の財政は厳しい状況が続いており、このまま一人一人の医療費が増加すれば、国保税率の上昇につながってしまいます。

医療や健康についてしっかりと考え、医療費適正化の推進にご協力をお願いいたします。

平成24年度の総医療費は21億9、905万円で、前年度より1億2、257万円(5・9%)増えております。

また1人あたりの医療費も334、710円と前年度より24、696円(8・0%)多くなっている状況です。

※平成24年度の被保険者数は、6、570人と、前年度に比べ128人(1・9%)少なくなっており、近年は被保険者数が年々減少する一方で1人あたりの医療費が増加するという傾向にあります。

医療費の節約ポイント

①健康診査を受けましょう

特定健診・がん検診などを受け、病気の予防と早期治療を心掛けましょう。

②「かかりつけ医」をもちましょう

気軽に相談できる「かかりつけ医」を持ち、病気が悪化する前に早めの受診をこころがけましょう。

③重複受診は控えましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬により、かえって体に悪影響を与えてしまうなどの心配もあります。

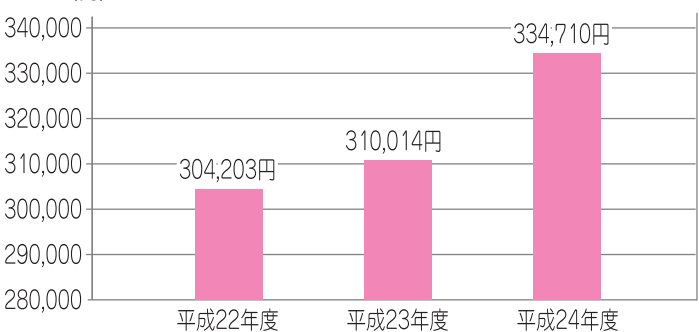
④病気の予防や健康づくりに努めましょう

毎日の生活習慣を見直して、「健康の3原則」である運動・栄養・休養に努め、しっかりと自己管理をしましょう。

⑤後発医薬品(ジェネリック医薬品)を利用しましょう。

後発医薬品は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品で、費用が先発医薬品より安くなります。後発医薬品の利用に

一人あたりの医療費



▼問合せ先／町町民課医療給付係 ☎(52)1327

テーマ

「農地中間管理機構(仮称)」農業者等との意見交換会

▼日時／12月12日(木)15時～17時

▼場所／JA山形おきたまたかはた支店 ハピネス

▼テーマ／「農地の中間的受け皿(農地中間管理機構・仮称)」を実行あるものとするために必要なこと

▼内容／①基調講演「農地中間管理機構(仮称)」について
農林水産省東北農政局 農地政策推進課 訟務官 高橋一彦氏

②出席団体からの意見・質問等

JA山形おきたま、米沢平野土地改良区、高畠町産業経済課、高畠町農業委員会、公益財団法人やまがた農業支援センター、山形県農業会議、山形県置賜総合支庁農業振興課の順で意見・質問を述べ、講師からの回答

③一般参加者からの意見・質問に講師等から回答

▼参加対象者／農業者・行政・農業団体等・消費者等

主催／農業者等との意見交換会実行委員会

▼問合せ先／町農業委員会事務局 ☎(52)4479

■路線バス(山交バス)時刻表【米沢～糠野目 平成25年12月～平成26年3月】

往 路					
米沢駅前	市立病院前	三軒屋	糠野目	高畠四中前	糠野目学校前
6:47	6:51	7:17	7:21	7:22	7:24
17:12	17:16	17:42	17:48	17:49	17:51

復 路					
高畠四中前	糠野目学校前	糠野目	三軒屋	市立病院前	米沢駅前
7:38	7:40	7:41	7:44	8:06	8:14
18:08	18:10	18:11	18:14	18:36	18:44

災害時・緊急時の安全確保などを目的とした

「あんしん支援カード」

の登録作成を始めます！

大地震などに被災した場合、地域で助け合う「共助」が必要不可欠となります。町では、「災害時要援護者台帳」※登録を推進し、登録に基づいた情報を関係機関と共有し、日ごろからの見守りや声がけ、災害時の避難支援のために備えております。この度、災害時や日常生活の中で困ったときに、適切な対応を周りの人に知っていただくために活用される「あんしん支援カード」の作成を始めました。

◆支援カードの意義

- ①本人にとつての安心
「何かあったときに、味方になって理解してもらえ、手助けしてもらえ」。それは、障がいのある人には、何より安心です。
- ②家族・支援者にとつての安心
「何かあったらどうしよう」。緊急連絡先を本人が携帯していることは、家族や支援者の不安を和らげます。
- ③情報と
コミュニケーションを支援
緊急時に必要となる情報をあらかじめ備え持つことができ、更に、緊急時に支援してくれる人と

のコミュニケーションを図るきっかけになります。

④障がいに対する理解の促進

「あんしん支援カード」は幅広く知れわたることで初めて機能します。カードを必要としている人の存在や障がいへの理解を広めるために、積極的なPRを行っていきます。

作成する支援カードは、名刺サイズ（折り畳み式）で中面に緊急連絡先や支援して欲しい内容等を記載できる仕様になっています。障がいのある人が支援カードを持ち歩くことにより、災害時や緊急時等に、周囲の人に助けを求めることができます。

◆支援カードを登録できる方（対象者）

- 在宅で生活している方のうち、
- ①身体障害者手帳
 - ②療育手帳
 - ③精神障害者保健福祉手帳
 - ④特定疾患医療受給者証（難病医療費の助成）
- のいずれかを所持（受給）されている方であれば誰でも登録できます。また併せて「災害時要援護者台帳」※への登録もしていただきます。



あんしん支援カード

▲原寸大

お申し込みにあたってのお願い

- ①手帳所持者に町から文書を送付します。
（発送は12月初旬ごろになります。難病の方の情報がありませんので送付できません。希望される場合は、お手数ですがご連絡をお願いします。）
- ②登録希望される方は、同封された申請書等に記入し、町福祉課にご提出ください。
（窓口にも備え付けてありますのでご利用ください。）

※「災害時要援護者台帳」登録については従前どおりで変更ありません。

※災害時要援護者台帳：災害などが起こったとき、自力で避難することが難しく、支援を必要とする方々を台帳登録するもの。日ごろからの見守り、災害時の避難支援・安否確認を行う。

▼登録の申込・問合せ先／町福祉課障がい者福祉係

☎524473

介護予防で健康寿命をのばしましょう！

健康長寿のために

年齢とともに現れる「心身の老化」。年だから仕方がないと思って放っておいては、寝たきりや認知症につながりかねません。

元気なうちから心とからだのお手入れや健康づくり【介護予防】を行って、いつまでも元気に過ごしましょう。

■与えたい介護予防【運動編①】

体を動かさないと筋力が落ち、足腰が弱くなり、やがて日常生活に支障をきたします。

特に、転倒や骨折は寝たきりの原因のひとつです。足腰の筋力やバランス機能を向上させて、転びにくい体をつくりましょう。

転倒予防に効果的！プチエクササイズ

■つま先立ちや、かかとの上げ下げをしましょう！
歯みがき中や食器洗い中など、立っている時がチャンスです。

■足指のマッサージをしましょう！

足の指の間に手の指を一本ずつ入れて、足首を回します。お風呂でやると効果的です。

■足首のストレッチをしましょう！
足を延ばして床にすわり、つま先を前後に動かします。

■片足上げて筋力アップしましょう！
椅子に腰かけて、椅子と水平の高さまで片足ずつ持ち上げ、5〜10秒静止します。



町の介護予防事業の紹介

町では、足腰の機能の低下を感じている方を対象に、筋力向上を目的とした「足腰ちやきちやき教室」を実施しています。

◆筋力向上リハビリコース

（会場／公立高島病院リハビリテーション室）
数種類の運動機器を使った筋力トレーニングを行います。参加者同士励ましあいながら楽しく筋力アップしています。



◆ゆつたり体操コース

（会場／天然温泉竹とんぼ彩時亭）
いすやタオルを使い、ゆつたりしたペースで体操を行います。仲間との交流や温泉入浴もできます。
《参加者の感想》
・みんなのできる簡単な運動なので楽しいです。温泉にも入れるので、夜はぐっすり眠れます。
・タオルを使った体操は、家でも続けたいです。

認知症予防のために「脳とからだのいきいき教室」参加者募集！！

講話や実技を通して脳と体の健康に効果のある運動のしかたや、楽しく無理なく続けられる方法を学びます。仲間と一緒に参加して、脳と体にちょっぴり汗をかいてみませんか。

◆対象／65歳以上で要介護認定を受けていない方（原則として全5回参加可能な方）

◆募集人数／30人（先着順）

◆時間／13時30分から15時

◆場所／屋代地区公民館 研修室

◆講師／県立米沢女子短期大学 加藤守匡氏
鹿俣体育研究所 かのまたゆみ氏
鹿俣由美氏

◆参加申込締切／12月10日(火)

▶申込・問合せ先／町福祉課包括支援係 ☎524495

元気に年を重ねるために、心とからだの元気づくりをしませんか？介護予防で健康寿命をのばしましょう！

▶問合せ先／町福祉課包括支援係 ☎524495

